

ほけんだより



郡山市立小原田小学校 5月号 令和8年4月27日

新年度が始まって、1カ月が経とうとしています。新しい生活にも慣れてきたころですが、運動会の練習もあり、疲れからか4月後半から、熱が出たりかぜをひいたりする子が増えています。体調を崩さないよう、毎日「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、生活習慣を整えて、毎日元気に登校しましょう。



5、6月の健康診断

内容	日付	対象学年	注意事項など
内科検診	5/14 (木)	3、5年	・服装は、運動着の半袖。 ・聴診器を胸に当て、背骨や四肢の状態もみる。
	5/26 (火)	たんぼぼ1・2、2、4年	
	5/28 (木)	わかば1・2、1、6年	
尿検査	5/13 (水)	全学年	・朝に尿を取り、教室で提出する。 ・対象者のみ、朝の第一尿を取り、8：10に保健室へ提出する。
	5/29 (金)	対象者	
	6/16 (火)	対象者	
心電図検査	6/3 (水)	1、4年	・服装は、運動着の半袖とハーフパンツ。
眼科検診	6/11 (木)	全学年	・前髪が目にかからないようにしておく。
耳鼻科検診	6/25 (木)	1、3年	・髪を結ぶが耳にかけ、両耳を見やすくする。

【保護者の方へ】校医の先生の検診（内科・眼科・耳鼻科・歯科）を欠席した場合は、学校の記録上は「未検査」となり、改めて受診する必要はありません。ただし、気になる症状などがある場合は、かかりつけ医の先生へご相談ください。

～保護者の方へ～

内科検診は、心雑音などがないか調べる大切な検診であり、胸と背中に聴診器を当てます。胸の聴診器を当てる場所は、左右の鎖骨の下と、左右の乳頭の下（ブラジャーのアンダー付近）です。特に高学年女子で胸が膨らみはじめたお子さんと、聴診が恥ずかしい場合は、ブラジャーをつけることをお勧めします。ただし、鎖骨やアンダーバスト付近が大きく隠れるブラジャー（スポーツブラなど）は、聴診が困難になりますので、検診での着用を控えてください。その他、内科検診で配慮事項がある場合は、担任を通して学校までご連絡・ご相談ください。



保護者の方へ

出席停止の対象となる感染症

出席停止の対象となる主な感染症と、停止の期間などについて下にまとめましたので、ご参考にしてください。

本校では、停止期間は主治医の指示に従っていますので、停止期間については受診の際に主治医の先生にご相談ください。



お子さんの様子を見、停止期間中でも気になる症状などがある場合は、再受診または電話などで主治医の先生に相談し、登校の時期などを確認してください。もし、当初の予定より休みを延長する場合には、学校までご連絡をいただければ幸いです。

分類	病名	出席停止の期間	
第2種	インフルエンザ	発症した次の日から5日、かつ、解熱した次の日から2日を経過するまで	
	新型コロナウイルス感染症	発症した次の日から5日、かつ、症状が軽快（解熱し、呼吸器症状が改善傾向）した次の日から1日を経過するまで（発症から10日を経過するまではマスク推奨）	
	麻疹（はしか）	解熱した次の日から3日を経過するまで	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した次の日から5日を経過し、かつ、全身状態が良くなるまで	
	風疹	発疹がなくなるまで	
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹がかさぶたになるまで	
	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状（発熱や結膜炎など）がなくなった次の日から2日を経過するまで	
流行性角結膜炎	症状により、学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで		
第3種	その他（主なもの）	溶連菌感染症	適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て、全身状態が良ければ登校可能
		伝染性紅斑（リンゴ病）	発疹のみで全身状態が良ければ登校可能
		手足口病	全身状態が良ければ登校可能
		マイコプラズマ感染症	急性期は出席停止、全身状態が良ければ登校可能
		感染性胃腸炎（流行性嘔吐下痢症）	下痢・おう吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能

※アタマジラミ、伝染性軟属腫（水いぼ）、伝染性膿痂疹（とびひ）は、出席停止の措置は取りません。